

10/20

町防災訓練を実施



地域の防災意識の高揚を図るため、町防災訓練を府中地区で実施しました。

住民のみなさんをはじめ、警察や消防、協定締結団体など約900人が参加。

住民参加型の避難所設置訓練や防災探検まち歩き訓練や、関係団体による給水や災害ボランティアセンターの設置訓練などを実施しました。

いざというときに命を守れるよう、住民と行政が一体となり、防災意識の向上に取り組んでいきましょう。

10/19

おひざの上で読んでくれる、その空気も含めて読み聞かせ



大人気の絵本作家”みやにしたつや先生”による講演会をワイワイプラザ垂井で開催し、「愛と絵本」をテーマにした講演や、絵本の読み聞かせ、ライブペインティングなどが行われました。みやにし先生が描く絵本のテーマは「愛・友情・やさしさ・思いやり」。

参加したみなさんは、先生の貴重な生の読み聞かせやライブペインティングを親子で楽しむとともに、絵本の楽しさや読み聞かせのあたたかさを学びました。

Quiz

広報クイズ

広報たるいを読んで、クイズに挑戦しよう！

応募いただき、全問正解した人の中から抽選で3人に賞品をお贈りします。

なお、当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

▶**応募資格**／どなたでも

▶**応募方法**／次のいずれかから応募

応募手段	応募方法
1 応募フォーム	紙面に添付の二次元コードまたは町ホームページからアクセスし、必要事項を記入し送信
2 ハガキ	ハガキの裏面に「広報たるい12月号広報クイズの応募」、クイズの解答を記載し、以下へ郵送

▶**応募期限**／12月16日(月)必着

■・問 〒503-2193 垂井町宮代2957番地の11

垂井町役場 企画調整課 地域振興係

☎22-1152



▲応募はこちら

11月号の答え：①未来トーク ②危険物 ③大石の立火
応募総数：134

今月の賞品



ランスダムール・アルゴートのクッキー詰め合わせ

問題

- ①除雪の目安は積雪●●センチ
- ②●●●●●●再整備基本構想の策定にあたり、パブリックコメントを募集
- ③自転車の●●運転と、●●●●●●の罰則が強化

正解は来月号のこのコーナーでお知らせします。



10/28 私が考えた学校給食メニュー



◀山本さん(中央左)、平山さん(中央右)

“みんなに食べてもらいたい”地場産物を使った「私が考えた学校給食メニューコンクール」が県内の小学6年生を対象に行われました。139校から2909点の応募があり、その中から見事に東小学校の児童2人が優秀賞を受賞しました。

児童名	部門	作品名
山本龍征さん	主食	うなす丼
平山りき垂さん	主菜	豚肉とキクラゲの卵炒め

うなす丼…岐阜県産のなすをうなぎに見立てたどんぶり。
豚肉とキクラゲの卵炒め…垂井町産の卵(慈鶏園)や岐阜県産の豚肉(美濃ヘルシーポーク)、大根(奥美濃大根)、カイワレ大根、キクラゲを使用

11/5

誰にでも伝わる
「Tarui Disaster Preparedness Book (防災ブック)」両中学校がオンライン交流



◀発表の様子(北中学校)

英語の授業で作成した「Tarui Disaster Preparedness Book (防災ブック)」を通じて、不破中・北中学校の3年生がオンラインで交流しました。グループごとに作成した防災の資料について、誰もが理解できるように、特に配慮したポイントを相互に英語で紹介しました。緊張した表情を見せながらも町の英語指導助手からのアドバイスを受けながら、無事に交流を終えることができました。

10/26 男女が出会いを求めて交流
街コン「垂井deあい」



男女の出会いの場の創出を目的として垂井町商工会青年部と共催で街コン「垂井deあい」を開催しました。参加したのは男女計15人。食事をしながら、お互いの共通点を見つけるコーチングゲームや、自由に話すフリートークで交流を深め、楽しいひとときを過ごしました。イベントの最後には、もっと話してみたいと思う相手を投票し合うマッチングゲームを行い、3組のマッチングが成立しました。

10/31

日本郵便株式会社との
「包括的連携に関する協定」を締結



◀中央左から梅村垂井郵便局長、杉江表佐郵便局長、上田若手郵便局長

それぞれが有する人的・物的資源を有効に活用して、活力ある地域社会の形成を図るため、日本郵便株式会社との「包括的連携に関する協定」を締結しました。この協定を通じて、安全・安心な暮らしや子育ての実現、タウンプロモーションなどについて相互連携しながら推進していきます。



垂井から全国の舞台へ

第33回全国小学生バドミントン選手権大会 (兵庫県)



松岡杏果さん (岩手小5年)
原 空佑さん (岩手小4年)

第55回記念明治神宮野球大会 (東京都)



多和田尚旗さん (名城大4年)

11/11

2024シーズンの結果を報告



◀ 右から南代表、鈴口主将、西尾選手

3人制プロバスケットボールチームの垂井レイザーボックスが早野町長に2024シーズンの結果を報告しました。垂井レイザーボックスは、5月から9月にかけて行われた「3×3.EXE PREMIER JAPAN」に初参戦。計16試合を戦い、惜しくも初勝利を逃しました。

南代表は「結果は伴いませんでしたが、全国みなさんに垂井町を広めるきっかけになったのではないかと思います」、主将の鈴口選手は「勝利を期待して応援していただきたいです」と語り、早野町長は「来シーズンの活躍を大いに期待しています」と激励しました。



垂井町ミニバスケットボール スポーツ少年団



学年問わず仲良しな少年団です。

一つのボールをみんなで繋ぎ、シュートを決められるよう、切磋琢磨しあって頑張っています。上手いかなかった時は仲間と話し合い、自分達で解決することを大切にしています。コーチ、保護者も子どもたちの上達をみんなで見守っています。練習、試合のほかにもハロウィンやクリスマス会、バーベキューなどのイベントを企画し絆を深めています。

▶ 練習日 / ・火・木曜日 午後5時30分～7時30分
・土曜日 午後4時～7時30分

▶ 場 所 / 府中小学校体育館

▶ 団 員 / 小学1年生～小学6年生

問 スポーツ少年団本部事務局 (生涯学習課内) ☎22-1154